

ミュージックフェスティバル 2021 実施についての指針

全日本幼児教育連盟

今般、新型コロナウイルスが猛威を振るい、更に今後の感染動向が懸念されている状況を考慮し、標記懸案を協議するために 2020 年 12 月 1 日にフェスティバル委員会ならびに各地区当該担当者によるリモート会議を招集し、実施における特別要項を策定いたしました。つきましては、本要項を基にミュージックフェスティバル 2021(以下「大会」)を実施して参りたいと存じますので、何卒事情ご賢察のうえ宜しくご理解ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

大会実施に関わる新型コロナウイルス感染防止対策特別要項

I. 基本方針

今年度の本大会におきましては、去る 4 月の定例総会にてご審議いただき、全国 9 会場での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス(以下「コロナ」)の感染拡大により、既に 6 箇所の会場において開催を断念せざるを得ない状況に置かれておりますことを、まずはご報告申し上げなければなりません。

全日本幼児教育連盟(以下「主催者」)といたしましては正に断腸の思いであり、併せて大会開催を期待されておりました全ての皆様に多大なるご迷惑をおかけすることになり、真に申し訳なく存じますが、全ては安全を最優先に考慮したうえでの苦渋の決断でありますことを一片でもご理解いただければ幸いと存じます。

さて、現在の時点で開催が可能と思われる会場におきましても、下記のような特別実施要項に基づいて出来得る限りの感染拡大防止対策を前提に運営して参る所存でおりますので、何卒実情ご賢察のうえご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ①2020 年 5 月に緊急事態宣言が全国的に解除され、それに伴い 12 月 2 日現在においては、当該全会場の使用自粛も解除されたことを確認いたしました。但し同日現在では全ての会場が使用に対して一定の制限を設け、その制限事項に同意することが使用許可の条件となります。したがって、その諸条件を踏まえたうえでの要項策定といたします。また実施においては、本要項を基にして各会場と綿密に打ち合わせを行い、それぞれの事情に対応すべく、必要に応じた会場ごとの細目を定めたうえで柔軟な運営を図るものといたします。
- ②本要項は、今後どのようにコロナ感染が推移するのを見極めたうえで、必要に応じて見直しを図ります。改訂版が策定された場合には、その都度連盟ホームページ(以下「HP」)に掲載しますので、定期的に HP にアクセスしていただきますようお願いいたします。
- ③大会の実施・運営に際しては、通年の「フェスティバル実施要項」に本要項を加えることといたします。また同一項目での内容が通年の実施要項と異なる場合は、本要項を優先させるものといたします。
- ④今後更なるコロナ感染状況の悪化が到来することも視野に入れ、遅くとも各会場の開催 1 ヶ月前を目処に開催の可否を検討、決定いたします。また上記において開催が決定された場合でも、過日のような緊急事態宣言もしくはそれに類する自粛要請が発出された場合には、大会当日直前であっても、政府および当該地区自治体の指示・要請に躊躇なく従うことといたします。
- ⑤上記④のような指示・要請が発出されない場合でも、当該地区での急激な感染者数の増加等により、明らかに大会実施を避けるべきとの事態に陥った場合には、速やかに主催者および出場団体と協議を図り、開催を断念するものといたします。

- ⑥大会の実施・運営に際しては、本要項および各会場の使用に関する指針やガイドライン等を照合したうえでそれを遵守し、併せて基本的な感染防止対策の具体的な方策を出来得る限り実施して参ります。
- ⑦原則として、主催者から出場団体に対して出場辞退の斡旋・勧告等をすることはいたしません。但し出場者(園児・学童等)、引率者(職員等)、出場者の保護者およびその他関係者にコロナ感染者または陽性判定者が発生した場合には、その状況を速やかに報告いただいたうえで主催者と当該出場団体と協議を図り、当該出場団体または当事者の出場辞退を要請する場合があります。
- ⑧上記⑦において、当該会場出場の2分の1に相当する団体が出場辞退された場合には、他の出場団体および関係者の意見を反映しつつ、開催の可否を決定します(延期に関しては、流行の様相が極めて不確定なため、主催者としては推奨いたしません)。但しコロナ感染に関わる事由以外による出場辞退団体につきましては、今般の対応基準の対象から除外いたします。
- ⑨大会中止もしくは出場辞退された場合の負担金・参加費等の扱いは、原則として本年度フェスティバル実施要項7項に基づいた処理をさせていただくことといたします。
また広告協賛金におきましても同様の処理をさせていただくことといたしますので、真に恐縮とは存じますが、事情ご賢察のうえ悪しからずご了承いただきたくお願い申し上げます。

II. 大会実施特別要項概要

大会の実施・運営に関しては、次の事項を要請いたします。事前に周知徹底していただきたい項目もありますので、宜しくご協力の程お願い申し上げます。

1. 入場者制限等について

- ①今年度に限り、原則として各会場の入場者は、
(ア)主催者代表者
(イ)主催者役員・係員・関係業者
(ウ)出場団体(出場者・関係者)
(エ)出場者(園児・学童等)の保護者およびそれに類する方々(以下「観客」)
といたします。したがいまして通年の正会員・特別会員等への見学のご案内、関係者・来賓等へのご招待、および当日入場の受付はいたしません。また原則として賛助出演・特別出演等の招聘もいたしません。
- ②上記①の(エ)で、各会場で観客数の制限を設けている場合には当該会場のガイドラインに則り、無観客ないし出場者1名あたり1~2名程度の人数に制限します。
- ③上記①に該当する方々でも、以下の場合には入場制限を実施しますので、予めご了承願います。
(ア)当日および直近の健康状態がすぐれず、コロナ感染の疑いがある全ての入場者
(イ)65歳以上および高校生以下の観客
(ウ)コロナ感染による重症化のリスクがある基礎疾患をお持ちの観客
但し(イ)の65歳以上の方および(ウ)の方で、やむを得ない理由により上記②の(エ)に該当する場合には、予め出場団体に申し出たうえで主催者と協議を図るものとします。
- ④今年度に限り、開催予定の会場が直前で開催不可能に陥った場合を考慮し、またその際の大きな経費の損失を最小限に防ぐために、本大会プログラムは全国統一版とせず各会場(または各地域)ごとの簡易版といたしますので、予めご理解のうえご了承願います。
- ⑤上記①②により観客の制限を実施しますので、通年のご招待券・入場整理券等のチケット類は一切発行いたしません。予めご確認願います。

2. 健康チェックについて

- ①主催者役員・係員、関係業者、出場団体は、大会開催のおよそ2週間前から当日までの検温をはじめとする健康チェックを実施し、コロナその他の感染対策や健康管理を徹底して下さい。

- ②会場によっては上記①の結果の提出を求められる場合があります。その際には、予め主催者指定様式のチェック表もしくは会場指定様式のチェック表を配布いたしますので、入館前迄にそれぞれの団体でまとめていただき、主催者担当に提出願います。
- ③会場によっては、観客も当日および直近の健康状態のチェックおよび提出を求められる場合があります。その際には上記②と同様にチェック表を配布いたしますので、予め入館前に記入いただき、入館時(開場時)に提出願います。
- ④大会終了後に健康異常(特にコロナ感染の疑いが考えられる場合)が発生した場合には速やかに関係機関ならびに主催者までご一報願います。

3. 大会当日の進行概要

今年度に限り、会場内の滞在を極力短縮すること、および経費をできるだけ節減することの2点を考慮し、それぞれの会場でも円滑に準備、開催、撤収作業が実施できるよう、事前に出場団体の意向を踏まえ、具体的な進行方法、進行時間を決定しますので、ご協力をお願いいたします。

III. 具体的な実施方法と感染防止対策

1. 全般

- ①全ての入場者に対し、マスクの着用、こまめな手洗い(手指の消毒)、身体的距離の確保(三密の回避)を要請します。
- ②会場使用前(準備)と大会終了後には入念に清掃を行い、特に多数の方々が使用するトイレ・ドアノブ・手すり・座席の肘掛等は清拭消毒を行います。また必要に応じて会場のガイドラインに則った措置を施します。
- ③検温計(体温計)、手指の消毒液その他感染防止対策器具は主催者で一定量用意し、適所に複数配置しますが、出場団体におきましても自前でご用意のうえ、個人で用意できるもの(マスク・小型石鹸・ハンカチ・ティッシュ等)も出来るだけ持参していただきますようお願いいたします。

2. 入館

- ①会場入館時に主催者役員・係員、関係業者の方々には検温その他の健康チェック、手指の消毒を実施します。出場団体はそれぞれ入館前に検温その他の健康チェックを実施していただき、その結果を主催者担当に報告のうえ手指の消毒、状況に応じて土足の消毒(噴霧等)を実施して入館願います。また必要に応じて事前に記入いただいた健康チェック表(Ⅱ-2-②)を提出していただきます。
尚、万一この段階で異常が認められた場合には、入館をお断りする場合があります(Ⅰ-⑦、Ⅱ-1-③)。
- ②入館順位は原則として主催者役員・係員～(必要に応じて)関係業者～出場団体といたします。また会場によっては時間差を設けて入館していただく場合があります。これは事前の打ち合わせ会にて決定されるものといたします。
- ③入館時・入館後には上記①に加えて三密や不必要な大声の回避等、基本的な感染防止対策の実施を徹底して下さい。
- ④入館後は定められた場所にて準備・待機をお願いいたします。出場団体の待機場所は会場ごとに異なりますが、出来得る限りそれぞれの間隔を開け、更に個人の間隔も開けられるようなスペースを用意いたします。また状況に応じてパーテーション設置等の工夫をいたします。

3. 準備・設営・リハーサル時

- ①入館後は主催者進行担当の指示に従い、スムーズな進行にご協力下さい。また全ての入場者は設営・準備中もマスクの着用、こまめな手指の消毒等を励行して下さい。また必要に応じて会場側と連携し、換気の実施をいたします。
- ②準備の流れは会場ごとに異なりますが、概ねフロア演技場設営と会場(観客席)準備、受付設営に分かれます。特に会場・受付準備は、必要な消毒等の作業を入念に実施して下さい。

- ③主催者で予め指定・確保する座席は原則として以下の通りです。
- *主催者代表者席
 - *出場団体代表者席
 - *関係業者(主に記録・撮影機材設置スペース)席
- ④上記③を含む観客席は、各会場のガイドラインに則り、概ね1席空けの隔席とし、貼り紙等により使用の回避を図ります(主催者担当より設営の説明があります)。尚、大規模会場においての作業に多くの時間を要することが予測される場合には、状況に応じて出場団体関係者にお手伝いをお願いすることも考えられますので、その際にはご協力をお願いいたします。
- ⑤今年度に限り、三密の防止および大会進行を通年以上に円滑化させるため、原則として全会場の集合写真撮影を中止いたします(演奏中の撮影は通年と同様に実施します)。
- ⑥喫煙所は会場指定の施設・場所の利用を前提としますが、感染リスクを考慮して会場側と協議を図り、より安全な場所への移動または使用中止の策を講じる場合があります。尚、予め施設全体で禁煙としている会場もありますのでご承知おき下さい。
- ⑦リハーサルの割り当て時間は会場ごとに異なります。会場によっては基本的な音響チェックや立ち位置確認等の時間しか捻出できない場合もありますので、予めご了承下さい。
- ⑧昼食・休憩時は出場団体ごとに団体行動を心がけ、こまめに感染防止対策の励行をお願いいたします。また一度会場外に退出する場合には、再入場の際に2-①の対策を実施して下さい。
- ⑨受け付けの設営は通年に加え、開場時の感染防止対策を再確認し、併せてそれに必要な備品・器具のチェックをして下さい。
- ⑩準備進行中の不必要な大声を慎み、マイクを使用した場合にはその都度入念に消毒を実施して下さい。
- ⑪その他の項目・留意点は、各会場のガイドラインに則り、状況に応じてそれを適用させるものといたします。

4. 開場時(観客の入場)

- ①観客(保護者またはそれに類する方)は、会場到着後は基本的に出場団体とは別行動となります。また多くの会場では開場時刻まで入館できませんので、各自で感染防止対策を図りつつ待機をお願いいたします。
- ②開場時刻は開演定刻の概ね60～30分前となりますが、各会場の状況に応じて時間差を設けて入館していただく場合もあります。何れの場合にも整列入場、ソーシャルディスタンス等を徹底していただくこととなりますので、予めご了承下さい。
- ③開場(入館)の際、全ての観客に対し、
- *マスクの着用
 - *検温(係員により一人ずつチェック)
 - *手指の消毒(場合によっては土足の消毒)
 - *プログラムの提示
- のご協力をお願いいたします。
- ④入館受付時の直接的接触や密集状態を避けるため、今年度に限り、観客の入館はプログラムの提示のみで結構です(Ⅱ-1項)。忘れずに持参いただき、係員にはっきりとご提示のうえ入館して下さい。
- ※プログラムは必要部数を事前に各出場団体宛に発送します(日程的に可能であれば、打ち合わせ会の際にお渡しします)。
- ⑤会場によっては健康チェック表の提出を求められている場合があります(Ⅱ-2-③)。その場合には入館受付の際に提出願います。

- ⑥以下の状況が認められた場合、入館を保留またはお断りすることがあります。
 - *検温結果が37.5度以上の方(37.5度未満でも健康状況をお聞きすることがあります)
 - *マスク不着用の方(お忘れの方は主催者で用意したものを有償配布いたします)
 - *必要な消毒を施さなかった方
 - *プログラム不提示の方
- ⑦受付係員は事前の手洗い・マスク着用に加え、フェイスシールド・グローブの着用や、透明なパーテーションの設置等、必要と思われる感染防止対策を実施いたします。
- ⑧入館後は係員の指示に従って所定の座席に着席し、静かにお待ち下さい。また入館後は極力マスク着用の継続をお願いいたします。

5. 開演(本番)

- ①各会場の進行状況にもよりますが、各出場団体の準備・撤収時間は概ね通年より余裕を持った時間設定をいたします。また必要に応じて会場内の換気を実施いたします。
- ②開会式・閉会式は実施しないか極力簡素化するものといたします。
- ③演奏前の待機点等は、その場所や移動方法が大幅に変更されることが予測されますので、各会場ごとに充分精査して設定し、打ち合わせ会の際にお伝えいたします。
- ④出場者が他の団体を見学する場合には、観客席とは別の見学スペースを、感染防止対策を考慮したうえで確保いたします。但し会場によっては十分に確保できない場合がありますので、予めご了承ください。
- ⑤それぞれの会場のガイドラインに則り、出場団体ごとの座席指定や観客の入れ替え等を実施する場合があります。これは事前に出場団体とも協議を図り、会場ごとの実施要項に盛り込むこととします。
- ⑥本来ならば大きな声援をいただきたいところですが、盛大な拍手に留めていただき、感染防止対策の観点からお静かに見学いただきますようお願いいたします。

6. 終了・片付け

- ①大会終了後は出場団体ごとにまとめ、感染防止対策を考慮したうえで行動して下さい。
- ②観客はソーシャルディスタンス等の感染防止対策を図ったうえで速やかに退出願います。尚、会場によっては出口の混雑を避けるため、時間差による退出をお願いする場合があります。その際には指示があるまで自席にてお静かにお待ち下さい。
- ③会場内での出場者(園児・学童等)の観客(保護者等)への引渡しは、原則として禁止します。但しやむを得ず引渡しが必要と認められる場合には、各会場のガイドラインに則り、その方法を検討することといたします。でき得る限り帰着後の引渡しにご協力願います。
- ④大会終了後は速やかに各機材の撤収、清掃、必要な箇所の消毒を行います(Ⅲ-1-②)。
- ⑤主催者役員・係員は全ての作業が完了したことの報告を受け、各会場と必要な手続き等を行い、全日程の終了～解散となります。

7. 付記事項

- ①本要項に記載されていない項目は、各会場ガイドラインおよびそれに類する要請に則った措置を講ずるものといたします。
- ②本要項および通年の実施要項、また各会場ガイドラインおよび出場団体の意向を踏まえて会場別の実施要項を作成し、当日の運営を図るものといたします。

令和2年12月18日

全日本幼児教育連盟事務局 〒350-0032 埼玉県川越市大仙波 973-8

TEL 049-223-3188 FAX 049-224-1285

ホームページ <https://zen-youren.org/>

または「全日本幼児教育連盟」で検索願います